

研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20R5
採 択 年 度	: 2020 年度
分 野	: ICT・電子デバイス、ものづくり分野
研究開発課題名	: 指先の繊細な感覚を再現する高解像度触覚デバイスの実用システム開発
プロジェクトリーダー 研究責任者	: 高尾 英邦(香川大学)

評価結果の総合所見

本課題は、人間が感じ取れる繊細な手触り感の違いを知覚・識別できる新しいセンシングの実現に向けて、性能を実証する実用的ハンディ型装置の開発を行うものである。

目標に対して期待以上の成果を上げており、多くの企業との共同研究も進んでおり、イノベーション創出が大いに期待できる。

これまで定性的にしか評価できなかった手触りを定量化することにより、美容、医療、製品の品質管理など広範囲の分野で大きな発展が期待できる。既に複数の企業とも共同研究を進めているほか、センサーのサンプルを提供するなど実用化に向けた道筋はできている。今後も、日本初のナノ触覚センサー技術として世界をリードしてほしい。

以上